



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

6 県（長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県）でケンサキイカ（地方名：マイカ、シロイカ）の情報（各地の漁況と底層水温）を共同発行しましたので、お知らせします。

I. 5月のイカ釣り漁況

◎各県の主要漁港における5月の水揚状況について（平年は直近の過去5年平均）。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比146%、平年比260%）。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました（前年比81%、平年比141%）。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比301%、平年比197%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比365%、平年比236%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年並みで平年を上回りました（前年比105%、平年比123%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比174%、平年比174%）。

◎各県の「1日1隻当たりの漁獲量（CPUE）の月別動向」（鳥取県のみ漁獲量で表示）および「5月の漁獲サイズ」について

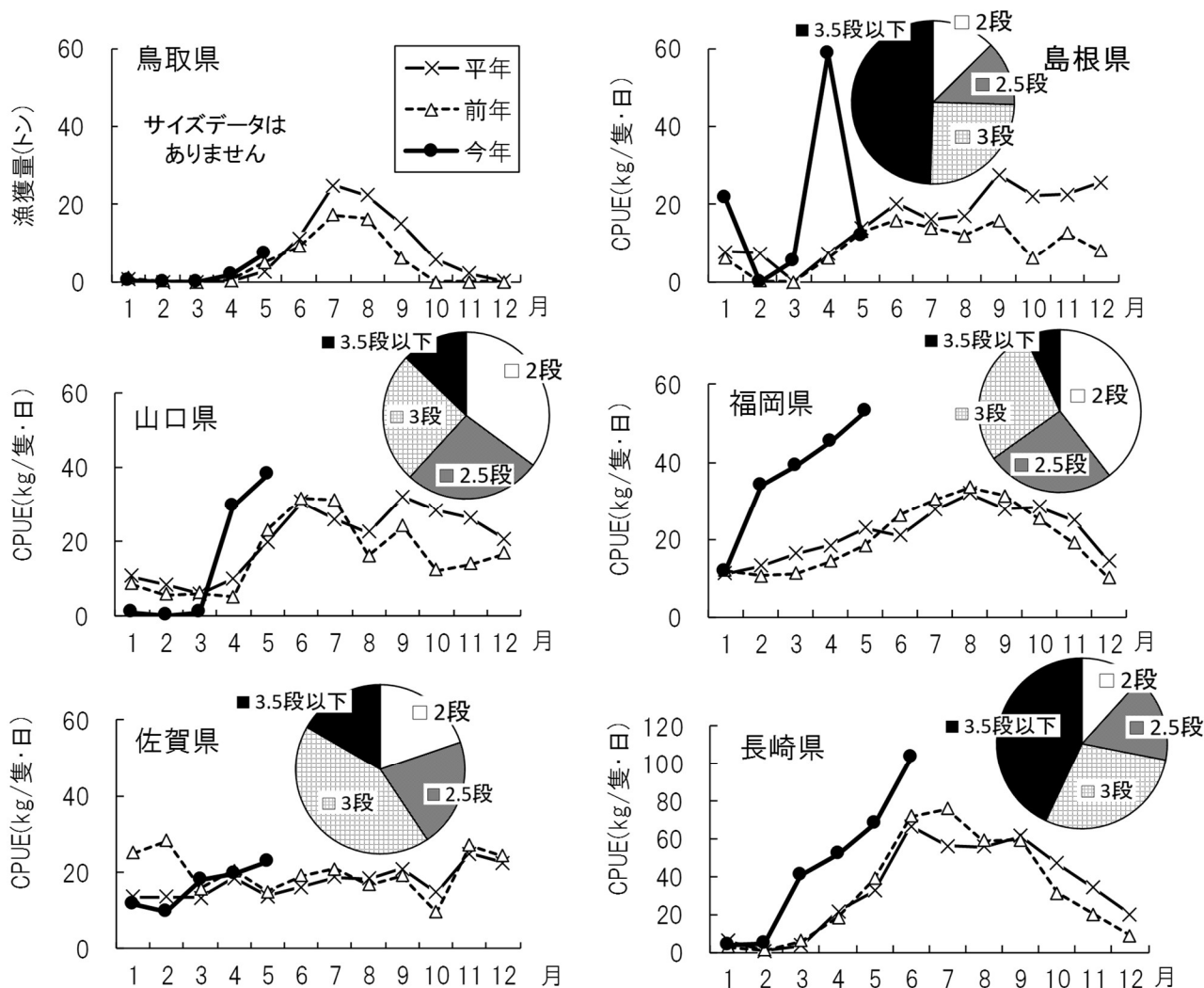


図1 各県の漁獲量またはCPUE（折れ線グラフ）および漁獲サイズの割合（円グラフ）

Ⅱ. 6月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深 39～108 m）の底層水温は 15.6～19.2℃でした。
島根県	陸棚上（85～141m）の底層水温は 7.5～18.3℃でした。
山口県	陸棚上（62～140m）の底層水温は 2.2～19.3℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 15～18℃台で、平年並み～甚だ高めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 19.7～20.2℃、対馬東水道は 15.0～19.6℃で、平年値と比べ-0.3～1.5℃でした。
長崎県	五島西沖の水溫は 14～18℃台で推移しました。

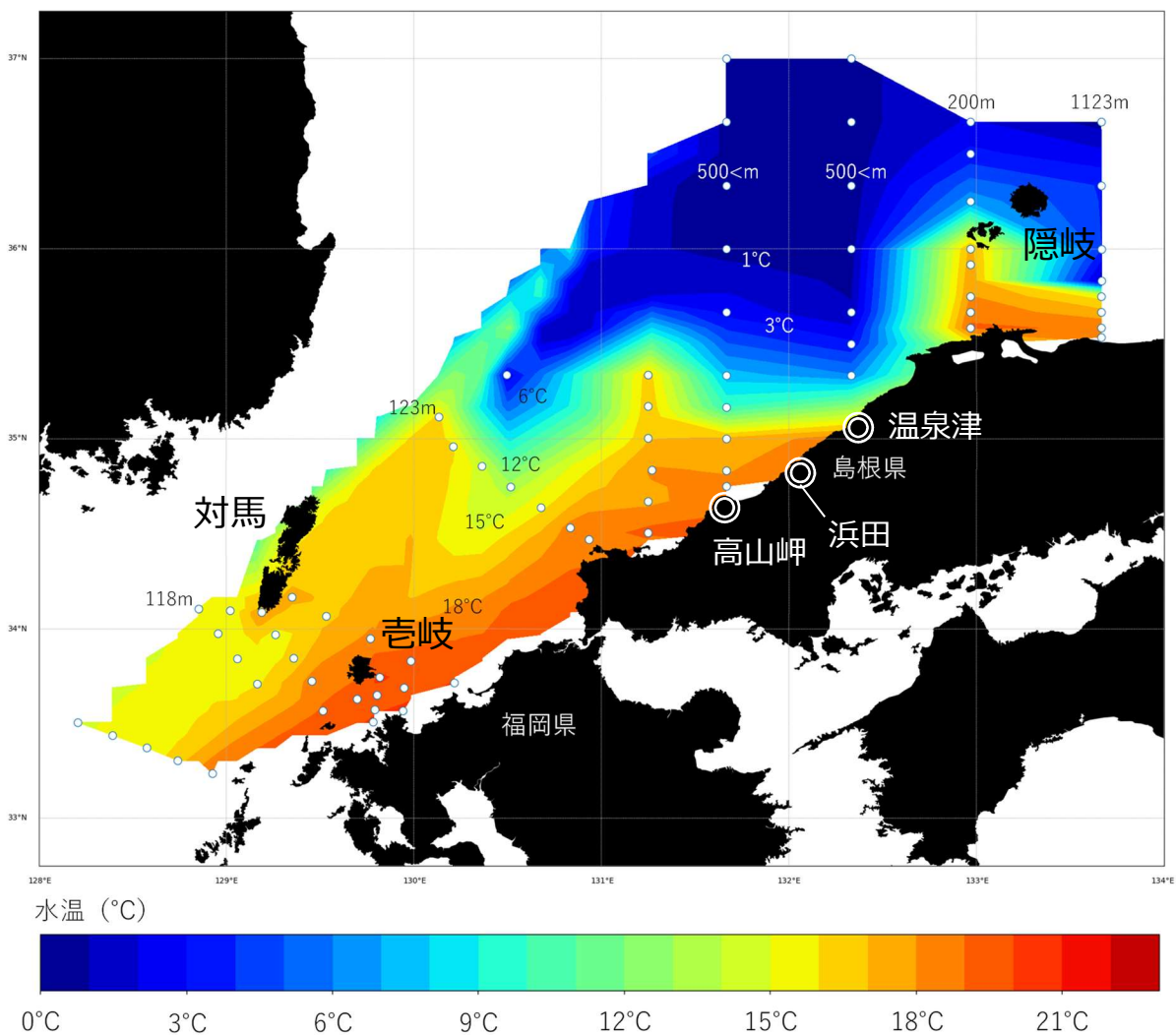


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中の白丸（○）は観測点を、数字は水温もしくは水深を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。